

# 令和 2 年度事業計画書

## ★公益目的事業

### 1. 奨学金給与事業

#### ◆奨学金給付

##### (1) 対象者

新規募集者	学部生	393 名 (前年比 ▲37 名)
	(内高校生予約奨学生	29 名)
	大学院生	42 名 (前年比 ▲4 名)
奨学生	学部生	807 名 (令和 2 年 1 月現在継続予定者)
	大学院生	38 名 (令和 2 年 1 月現在継続予定者)
	学部生	1,200 名
	大学院生	80 名
	合計	1,280 名

- ・本年度は、従来通り 38 大学の学部、大学院生に対して学生在籍者数、当財団事業への協力度等を考慮して奨学生募集数を決定致しました。

また、昨年、災害被害者向けとして学部生 5 名の特別募集枠を設定し募集致しましたが、応募者は 0 名の結果になりました。しかし、昨年度にも台風、暴風雨の被害が多発していることから、本年度も引き続き昨年同様 5 名の枠を維持しました。

- ・奨学生募集数は昨年比 41 名減員し、435 名と致しました。

その内訳は、学部生を昨年比 37 名減員で 393 名、大学院生は昨年比 4 名減員で 42 名と致しました。奨学生募集数減員の理由は、平成 29 年度に奨学金を 3 万円から 4 万円に引上げし、予算の関係から奨学生募集数を前年比 99 名減員した影響で、令和 3 年度の卒業生が大幅に減少する為、本年度採用枠を昨年比 41 名減らして奨学生募集数の急激な変動を緩和する為調整しております。

採用は減員となりますが、奨学生在席数は学部生 1,200 名、大学院生 80 名の合計 1,280 名となり昨年採用時の 1,179 名から 101 名の増員を見込んでいます。平成 28 年度の奨学生が 1,261 名で、この 1,280 名は過去最高となる予定です。特別枠は、学部生の薬学部で昨年比 2 名増員し、医学部・看護学部で前年比 7 名増員致しました。そして、大学院生では、薬学で昨年比 2 名増員しております。

(2) 給与額	月額	学部生	40,000 円
		大学院生	60,000 円

# 令和2年度事業計画書

## ◆高校生予約奨学生

平成29年度より開始した高校生予約奨学生については、大阪府下の国公立高校40校に対して各校2名を上限に募集し、23校34名の応募がありました。選考の結果、21校29名の採用を決定しました。

高校生予約奨学生制度を始めて3年が経過致しましたが、7高校は応募が全く無く、令和2年度の募集は、この7校を対象高校から外して、新たに偏差値56、57点の6校を加えて39校にし、採用枠も50名に増枠する予定にしております。

## ◆成績優秀者

30名程度

学業成績及び学術研究等により優れた成果を修めた者に対し奨学金とは別に学業及び学術研究を支援するために年間10万円の特別報奨金を給与します。

## ◆優秀者表彰

40名程度

成績優秀者の他、部活動その他研究活動に関する優秀者の大学推薦による表彰。在籍者数が増加していますが、昨年と同数の表彰者とします。

## 2. 学生寮運営事業

### (1) 対象者

既入寮者	40名
退寮予定	15名
入寮予定者	15名
合計	40名

### (2) 寮費

月額 5,500円

以上